

## 連合「なんでも労働相談ダイヤル」 ( ☎ 0 1 2 0 - 1 5 4 - 0 5 2 ) 2017年10月 相談集計報告

## ○全体の特徴

■2017年度の最低賃金が9月末から各都道府県で順次適用されるタイミングに合わせ、10月16日～17日に「みんなが対象最低賃金！連合労働相談ホットライン2017年度地域別最低賃金が改定されました～」(最終集計125件)を実施したこともあり、全体件数は1,200件を超えた。

■最低賃金を主とした相談が多く寄せられたことから、雇用形態別では前年同月と比べパート(20.6%)、アルバイト(8.4%)、契約社員(8.5%)など非正規労働者からの相談が増加した。相談内容では「最低賃金」(198件)に次いで、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」(148件)が依然として多く、「解雇・退職強要・契約打切」(95件)と続いている。また、業種別では「サービス業(他に分類されないもの)」が最も多く、次いで「製造業」となったが上位5位までの業種は、順位は変わるものの昨年同月と同じものとなっている。

■具体的な相談では、相談者自身の「最低賃金は、アルバイトの更新時期まで適用されないと言われた。」「月間の労働時間の長さから換算すると現在の月給は最低賃金を下回っているのではないか。」といったものや、家族からの「娘が最低賃金で長時間働かされている」、「夫が休みもなく働いており心配である」など賃金や長時間労働に関する相談が多く寄せられた。

		2017年			2016年		
集計対象期間		10月1日～10月31日			10月1日～10月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,211			1,066		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	662	54.7%	男性	581	54.4%	
	女性	549	45.3%	女性	487	45.6%	
年代 (不明除く)	10代	11	1.3%	10代	11	1.4%	
	20代	90	10.3%	20代	76	10.0%	
	30代	181	20.7%	30代	167	21.9%	
	40代	278	31.8%	40代	244	32.1%	
	50代	183	20.9%	50代	176	23.1%	
	60代	101	11.5%	60代	72	9.5%	
	70代	31	3.5%	70代	15	2.0%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	494	47.4%	正社員	556	54.6%	
	パート	215	20.6%	パート	195	19.2%	
	アルバイト	87	8.3%	アルバイト	48	4.7%	
	派遣社員	49	4.7%	派遣社員	52	5.1%	
	契約社員	88	8.4%	契約社員	80	7.9%	
	嘱託社員	18	1.7%	嘱託社員	13	1.3%	
	臨時・非常勤職員	6	0.6%	臨時・非常勤職員	7	0.7%	
その他	85	8.2%	その他	67	6.6%		
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	138	19.7%	製造業	137	18.1%
	2位	製造業	106	15.1%	医療・福祉	133	17.5%
	3位	医療・福祉	104	14.8%	サービス業(他に分類されないもの)	108	14.2%
	4位	卸売・小売業	90	12.8%	卸売・小売業	95	12.5%
	5位	運輸業	53	7.6%	運輸業	73	9.6%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	最低賃金	199	16.4%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	133	12.5%
	2位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	148	12.3%	解雇・退職強要・契約打切	125	11.7%
	3位	解雇・退職強要・契約打切	95	7.8%	雇用契約・就業規則	85	8.0%
	4位	退職金・退職手続	84	6.9%	退職金・退職手続	78	7.3%
	5位	雇用契約・就業規則	73	6.0%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	58	5.4%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	34	3.3%	/			
	ラジオ・テレビ	165	16.1%				
	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	136	13.3%				
	ホームページ	457	44.5%				
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	26	2.5%				
	紹介(労基署等)	35	3.4%				
	その他	173	16.9%				